



# H30 グリーンチャレンジ！ 活動

省資源・省エネルギー推進コース

直島町立直島小学校

ISO委員会

私たち直島小学校ISO委員会は、直島町・直島小学校のよりよい環境づくりをめざして節電・節水を中心とした様々なエコ活動に取り組んでいます。全校生が「エコタウン直島」の一員であるという自覚を高められるようにキャラクターを作成し、具体的なエコ活動の方法を紹介しています。(平成14年より、直島町はエコタウンとしての認定を受けています。)

## 目標

直島のために、いいことを(I)・すすんで(S)・おこなおう(O)!!

## 指標

- ・昨年度より、テトラパックの回収量を増やし、13箱以上を目指す。
- ・消費電力・水道使用量を昨年度より減らすよう呼びかける。

## 活動の様子

### ○活動内容

#### (1)テトラパック

木材を減らすために集めているテトラパックについて、全校生へ呼びかけを行い、クラスで集めている給食で使われた牛乳パックだけでなく、家庭で使ったパックも回収できるように呼びかけた。

牛乳が付いていたままであったり、ストローのビニールが付いたままであると、再利用ができなくなるため、校内テレビ放送を使って、全校生に牛乳パックの丁寧な洗い方とビニールの処分についての呼びかけを行った。



#### (2)節電・節水

節電のための緑のカーテンとして、校舎の南庭にゴーヤを栽培した。当番を決めて手分けして毎朝水やりと草抜きを行った。節水のために、ゴーヤへの水やりは井戸水を用いた。

校内テレビ放送の時に全校生に緑のカーテンについて関心をもってもらうために、日向と日陰の温度差やゴーヤの成長、井戸水を使った節水を気をつけている水やりについて実演を交えて行い、放送した。また、トイレや空き教室で電気が付いたままのときがあるので、こまめに電気を消すことも呼びかけた。節電・節水・テトラパックのオリジナルのキャラクターを作成し、ペープサートにすることで、全校生により関心をもってもらうようにした。

### <本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- ・緑のカーテンとして植えているゴーヤの栽培に、毎日取り組むことができた。
- ・校内テレビ放送で、全校生に知ってもらいたいお知らせや注意点について呼びかけることで、全校生の意識が変わってきた。

## 目標の達成度

電気使用量は、月平均使用量で比べると約101kWh減少していた。しかし、水道使用量は夏の水泳指導時に熱中症対策で大量に使用したこともあり、月平均使用量で約83m<sup>3</sup>も増加していた。ただ、昨年度よりも減少している月もあった。なお、今年度は校舎の老朽化に伴う漏水も考えられるため、一概に節水努力が足りなかったとは考えにくい面もある。

テトラパック回収は、10カ月で目標の13箱を達成できたので、この意欲を持続させ、残りの期間も更に回収を進めたい。